

つくばサイエンスツアー感想

③コース：産業技術総合研究所→JAXA筑波宇宙センター→物質材料研究機構

今まで研究職についてあまりよく知らなかったが、今回の話を聞いて新しく開発することだけが研究ではなく今あるものを長く使うために事故や事件から学ぶことでもあるとわかった。自分のやりたいことを自由にできる研究職に興味が出てきた。

最先端の研究に触れたり、世界を直接支えている研究に携わる人達や施設に関わったりしてみて、本当に貴重な経験ができたと感じました。特に印象に残ったのは物質・材料研究機構で「建物や飛行機、ロケットの事故の原因を物質単位から探って解析している」という話を聞いたことです。自分の研究や知識が社会への貢献になることへの憧れを感じました。

特に物質材料研究機構が興味深かった。普段の生活の中では気づけなかったことで、話を聞いたら確かにな、と思うことが多かった。

元々宇宙に興味があったから、JAXAで宇宙センターや衛星などについて詳しく知ることができて、とても面白かった。新しく宇宙でやっている研究についても知ることができた。
今日1番楽しかったのは、物質・材料研究機構だった。新しい物質を見つける、ということは他の大学などでも聞くけど、物質の壊れ方とその原因を調べてより強い物質作りにつなげる、というのはあまり聞かない研究内容だったから、
自分の知らないことばかりで聞いててとても興味が湧いた。

とても充実していた。特にJAXAをみて、宇宙関係もいいとおもった

最先端の研究に触れることができ、とても勉強になりました。

文系の枠を超えて自分の興味あるものを意欲的に探求していきたいと思った。

最先端の技術に触れたり、研究者の貴重な話を聞けたりして、面白かった。

今まで知らなかった宇宙のことや研究のことを知ることができ、進路選択の幅が広がった。また、研究職は何をやっているのか今まであまり知らなかったが、今日を通して自分の知りたい、社会に貢献したいことをそれぞれのスピードで好きなようにやっていることを知り、面白いなと思った。

自分の知らないところで科学は思っているよりもすごい先にあって、遥か遠くを見据えているんだと感じた。まだまだ知りたいことがたくさんあって、それと同時に知識不足も感じたので、ちゃんと自分から主体的に調べをしたいなと思った。

自分が知らないことをたくさんしれて良い経験になりました

今回の講座に参加して普段見ることのできないものも見れたので良かったです。貴重な経験ができました。今まであまり詳しく知らなかった分野のことを学んで興味を持つことができたので、今後の進路選択にいかしたいと思います。

JAXAがすごく興味深かったです。

この講座では宇宙や物資などの自然科学について詳しく知ることができて普段の勉強では学ぶことの出来ないことを学べて勉強になりました。

とても興味深い研修でした。一般での見学では入ることのできない部分まで知ることができて、とても価値が高いものだった。

今年2年生になって、化学や数学でとても苦戦していたので理系の教科全体的に嫌いになっていましたが、今回ツアー参加してみて、やっぱ化学って世に役立つんだと改めて思い知らされました。特に最後に行ったところでは、ガイドをしてくれた方が、話す時とても楽しそうで、心からこの学問、仕事が好きなんだなと思って、そうやって自分が愛せる学問を学びたいなと思いました。1つ目のところは滞在時間が短すぎてあまりよく見れませんでした、とにかく技術を未来へ未来へとしている姿がとても印象的でした。特に、もう実装されている技術を更に進化させて、医療やこれからのことに向けていることに驚きました。2つ目のところでは、私たちの生活を大きく支えているものではありますが、あまりに宇宙は広大すぎて、どこに目を向けていいかわからないばかりにあまり気にしたことがなかったので、実際に仕事をしている方を目にして、感動しました。

自分の知らない世界を沢山知れてとても良い経験になりました。

もともとJAXAに興味があって3コースを選びましたが、産総研もNIMSもとても面白かったです。今回の講座で日本の研究や技術について自分が何も知らなかったことを自覚すると同時に、具体的にどのようなことをしているのかよく知ることができました。NIMSの講座で、材料はずっと壊れずに使い続けられる方がいいに決まっていると思っていましたが、永遠に分解されないと環境に悪いという話を聞いて、はっとしました。

JAXAで宇宙飛行士の方の閉鎖環境適応訓練設備の説明を聞いたときは、想像以上に過酷で驚きました。このような方々のおかげで技術が進歩したり、私たちの生活がより便利になるということを忘れないようにしようと思いました。

文系ですがどの施設の研究内容もとても興味深く、世界を変えた研究もたくさんあり、すごいと思いました。産総研や物質・材料研究機構では具体的にどのような研究をしているのか調べただけではよく分からなかったのですが、実際に行って話を聞くことでよく分かりました。JAXAでは、「きぼう」の管制室を実際に見ることができ、貴重な体験ができました。「はやぶさ2」だけではなく、その他にも「つばめ」や「しきさい」など、様々な人工衛星が色々な目的で開発されていてすごく興味深かったです。たくさんの研究者の方が社会や環境の課題を解決してより良い世界をつくるために様々な分野からアプローチしていることを知り、私も何か社会の役にたつようなことをしたいと思いました。

電子顕微鏡や金属を伸ばす機械など色々見れて良かった。結晶やLEDなど身近なもののことを知れて面白かった。

最新の専門的な知識をたくさん紹介してもらえて、とても勉強になりました。全然知らなかった分野に興味が生じて良い機会になったなと思います。

初めて知ることがたくさんあってとてもおもしろかった

他の職種にはない、研究職ならではの魅力やキャリアパスを知る貴重な機会でした。SS-lectureだからこそ見聞きすることのできた情報を今後の進路選択に役立てたいと思います。

普段当たり前に使っているものや目にしていないものが、開発されたり管理されている現場を実際に見学できて楽しかった。研究者という職で、活躍できる場が色々だと感じられて興味を持てた。

工学に関することがたくさんできてとても面白かった

このコースでは理学・工学について学ぶことが多かった。この分野にはあまり調べていなかったのが新しく学ぶことが多かった。

最先端の技術を見て、知る事が出来てとても貴重な体験だったと思った。

現地に実際に行かないと分からないことをたくさん学べたので、今回参加してよかった。どの見学場所も面白く、興味深かった。

今現在、世界ではどんなことが課題とされ、どんな研究をしているのか、少し知ることができた気がする。進路はまだ、理学系ということしか決まっていないから、具体的にどんな分野を学びたいのか考える際に、参考にしたいと思う。

色々な研究について知ることができて、自分が大学でどのような研究をしたいかを考えるきっかけにすることができました。また英語を学ぶ大切さもこの講座を通して感じられたので、英語が苦手だけど諦めずに頑張りたいなと思いました。

科学が日常生活のさまざまなところで使われていることを実感した。特にJAXAの宇宙の無重力であることを生かした、血流変化の実験や宇宙服の仕組みがおもしろかった。この講座で間接的に我々の生活を豊かにすることに魅力を感じた。

つくばサイエンスツアーを通して日本の科学の最先端に触れることができました。しかし、最先端ながら私たちの日々の生活に深く関わっていることが分かりました。

産総研では3つの社会課題の解決のため、様々な分野からアプローチし、研究されていました。JAXAでは宇宙に対する研究ばかりがたくさんなされていると考えていましたが、宇宙から地球を見たり、無重力の中で実験することで人々の生活にも大きく貢献しているのだと分かりました。NIMSでは、問題解決のために新たに材料を作ったり、発見された物質を何かに応用するなど、物質・材料という観点から社会を支えていました。先端技術というのは私たちの生活からかけ離れていくものだと考えていましたが、そうではなく、むしろ私たちの生活のために日々研究がなされていることを感じることができました。研究者という職に普段接することがなかったため、今回研究の魅力というものを感ずるととても良い機会になりました。このような機会をいただけて自分の視野がまた一つ広がったように思います。私たちのためにツアーを企画してくださったり、楽しく興味深いお話をたくさん話してくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

JAXAではアメリカと一緒に仕事するので、深夜が1番活動が活発になるというのが、日本では昼夜逆転になるので、びっくりしました。前のモニターにリアルタイムで、衛星から見た地球が映し出されていて、宇宙産業をすごく身近に感じました。

身の回りで使われているものの素となっているさまざまな研究を知れて研究を身近に感じ、興味を持った。色々な施設を実際に見たり、知識を得たり貴重な経験ができて楽しかった。

調べただけではわからない実際に働いている方たちの姿を見れて、自分の将来の選択の幅が広がったように思えた。